

政策提言書

総務産業委員会

公園の利用促進と有効活用について

少子化や高齢化が加速する一方、近年の異常気象により夏季の猛暑日・酷暑日などから公園の利用者が今後、減少していくのではと危惧するところです。

また、関西国際空港の直近都市としてのインバウンド客の受け入れ体制の整備の一つとしても従来の公園活用と新たな機能を備えた公園を整備することで、泉佐野市として、市民の方はもとより、訪日外国人の方々も憩える場所として、「休んで、見て、楽しむ」公園整備をしていくべきと、感じています。

さらに、議会で取り組む「みらい泉佐野こども議会」におきましても、公園整備等に関する質疑が多く寄せられています。利用方法などの質問が毎回上がっている現状もあります。そのようなことも踏まえ、時代の変化に即した新たな公園整備に対して政策提言をするものです。

記

1. ボール遊びが可能で、子ども達が安全で安心して遊べる公園整備。
2. 暑さ対策として藤棚等の日陰づくり、ミスト噴霧器の設置などの猛暑対策を施した公園整備。
3. 交流人口の増加促進、観光客の滞在促進を図るため、キャラクターなどを利用した公園整備。

以上について、今後の施政方針や予算措置をするなど、前向きな検討を要望し政策提言として提案します。